

悠悠手にしてほしい一冊

第19号 宇都宮大学附属図書館
平成27年8月

何を読めばいいのか分からない…そんなあなたにオススメの図書をご紹介します！
購入予定図書の情報は、準備が整い次第ブックログ版に掲載しております。
ブックログ版には、右のQRコードよりアクセス出来ます（スマートフォン用）。
様々な本と出会い、悠悠自適な図書館ライフをお送りください。



入門! 論理学: 野矢茂樹著 中央公論新社
推薦者: 工学研究科 助教 奈須野 恵理

「君はButの使い方が間違っている」と私が大学院生の時恩師に言われてショックを受け、この本を読んで論理的な文章の組み立て方を勉強し直しました。難しい表現を極力使わず「机の上に金塊がある」という主張を例に、「金塊がない」と論理的に否定できる状況や前提を解説しています。理系文系を問わずお薦めの1冊です。

配置場所: 本館 2F 請求記号: 081.6||57||1862

森を見る力: 橘川幸夫著 晶文社
推薦者: 教育学部 教授 戸田 富士夫

インターネットは社会を便利で快適なものに変えたが、一方で人間の生命力を弱めていないか。「木を見て森を見ず」の言葉通り、私たちは細部にこだわるあまり、全体を見通す目を失っていないか。ネットがあたりまえのものになり、データが氾濫する時代にはデータではなく「森」をみよ! 数々の企業、商品開発、広告戦略、メディア、教育行政の現場に携わってきた著者が新しい情報社会の見取り図を提供している。

配置場所: 本館 2F 請求記号: 304||ki78



戦争と平和: トルストイ著 岩波文庫
推薦者: 農学部 教授 菅原 邦生

生活時間を自分で決めることができる学生時代には少し長い小説を読んでも、ある時代やある社会の中に浸ることもよいかもしれません。ナポレオン侵攻に対する帝政ロシアを丸ごと記したもので、帝政時代の生活や宗教をリアルに感じることができます。

配置場所: 本館 3F 岩波文庫 請求記号: B98||To47||1~6

放課後はミステリーとともに：東川篤哉著 実業之日本社
推薦者：工学部 3年生 横山 雅季

何度も騙されたら悔しい思いをするのは当然で、私もそうです。ところが、この本を読み進めていくと、むしろ騙されたいと思い始めるから不思議です。人の思い込みを見事に逆手に取って、読者を騙すのと同時に楽しませてくれるからなのでしょう。ぜひ一度、騙されたと思って、手に取ってみてはいかがでしょうか。

配置場所：本館 2F 請求記号：913.6||H55



越境する日本文学研究：カノン形成・ジェンダー・メディア：
ハルオ シラネ著 勉誠出版 推薦者：国際学部 准教授 モリソン
バーバラ

日本文学って、海外からどんなところに気がつくのか、この本では面白い話がいっぱい書かれている。日本語と英語の両方で書かれているので、翻訳に興味がある方にも面白い。様々な学者の短い論文を集めた編集なので、現代の視点から見る日本の歴史を考察出来る。ごちそうになります！

配置場所：本館 2F 請求記号：910.4||Sh84

From U.U.Library

暑い夏が来ました。

快適な環境の図書館で勉強し自己研鑽に励んではいかがでしょうか。

ただし、下記月日は休館となりますのでご注意ください。

（開館時間は図書館 HP の「図書館カレンダー」でご確認願います。）

8月29日（土）：断水に伴う休館：本館

9月2日（水）：蔵書点検のため休館：本館

9月3日（木）：蔵書点検のため休館：分館

